

動植名彙

八

三
1275
8



動植名彙八



動植名彙八

魚類

阿

あ

本和下共鯪魚由阿和鮎 由安紀九三 細鱗魚同十九年魚
 和鯪魚又鯪切藻三三 内膳式鮎年魚。塩塗年魚。煮
 塩年魚押年魚。年魚大干。内子年魚。煮塩年魚煮干年魚。
 漬塩年魚塩漬年魚。鮎皮八百廿五斤 雜要抄干鮎
 万三長 かきせき年魚小狭走 同五廿 まつらうを門のせひかり
 阿由るとたせりりらと方すそぬれぬ又とわつ人まふの門よわら
 ぶつるいさういさをををれそまらぬ又廿 わら由門ままの川のわし
 波のあみりもつれいぬやも拾遺 物名記すのあり まままひり

のらあくとらえつるハ答のさ子花少年を名同印はあ
 鷹のときたきとんとかまのりはあかすな徳ふんすみさく

あち

本和_下 釜 阿知 伊字同字同和

和玉鯿 又 鰮

万四_{三三} 式 鰮_{アケ}

阿知のすけすきのりえのこよりぬのあなまきつた

みさひさしりて夫志 志をたすきのはますじうをの

うきぬしりぬあちいぬのうや

あをさば <sub>サハシマ、
エロラ、カセ</sub>

和鯿_{阿平} 和玉鯿

本和_下 釜

名鯿<sub>シシ、サハ、
コロカ、カセ</sub>

宇治拾遺八十六 鯿_{サハ}

あめ<sub>セイウラ
アケノウラ</sub>

和鯿_{阿米}

和玉鯿 又 鯿_{アケ} 伊字鯿 又 輝_ア 撮壤集

鯿_{アケ} 林節江鯿。水鯿_ア 鯿_{アケ} 式 鰮_{アケ} 阿米魚

あさち

和鰮魚_{阿敬知} 伊字鰮 散木集 月おころなき水の面は

月のやとらすいりてあさちの粒をさしり 顕昭注よあさ

ちハ魚名あり鰮とアケとア魚のちりて字のけみりて

ソハとも下_ア 信_ア 安_ア 谷_ア 川_ア 清_ア 云_ア 扁_ア 形_ア 洞_ア 脈_ア の_ア め_ア 筑_ア 紫_ア 云_ア

あみ

和漢語抄云 海糠魚_{阿美今按} 和玉鯿_{アミ} 字義_{阿弥}

山家集_下 備前国よ小島とよあまをりてあみと

あのをともををりてあみとあみとあみとあみとあみとあみとあみと

あみとあみとあみとあみとあみとあみとあみとあみとあみとあみと

あみとあみとあみとあみとあみとあみとあみとあみとあみとあみと

たつあふよしーたつる海士初めのそそむるなりとて
可んことそそむる侍りしそそはこれにてりを可り
えくそふみらたそそむるあみそそふのもことら
もすくれそそむる拾遺題詔注アミとす物ありそそあ
ちきるそそむるそそむる海糠魚と言ふ順和名なりそそ魚の
たつあふよし

あさ
名赤魚アス

あぶりこ
林節鮫 アブリコ

あかいを ヒトイラ
字集鱈 アカイヲ
ヒトイラ

あかうちき

字集鰯 アカウ
又赤鱈
あかさめ

林節赤佐目
あかたひ アカメ

あかめ
神代卷下 赤女 赤女鰯 同 三十六 海神 曰赤女口女問之
魚名也

時口女自出 鈎以奉焉 赤女即鱈魚也 古事記
藻

あはから
和杭菌魚 東入ト語トリ阿波我良

あらしを

大五斗 阿良宇保

あらイミチ

運競 アラ 伊字鯨 頭中有石 石首魚 已上

あい

和玉鮎

あいのイチノコ 博雅新鮎鮎也類篇或作鮎

字集鮎 アイモイ 又鮎 日詭文ク魚子也魚目語ク魚子ク鮎鮎

あんか

和玉鰻

あさる

和鯉鯉 阿佐苗魚肉爛也

あさは

伊字鯨 アサハ

あさと

和鯉

伊

いか

本和十九鳥賊伊加

和鳥賊伊加

鳥賊以加乃

字鷄又

顛又鱗

内膳式鳥賊一所

和玉歸又歸

又歸

又歸

翹又鷄

新統古今物名はまぐりいかさめ

ひのけいまくらてしりてかく

せもいりてかさめよぬるところん

いらか

和辭飾伊流可

字鮎

和玉艘又鮎

又鮎

又鮎

いーとちアヲ

和鯨伊之毛知

和玉鯨

いり

いーぢ

和鯢 伊師 性伏沈在石間者也 同鯢 十二ツ 魚似鯢而大 頭者也

同鯢 カラ 似鯢魚而類 著鉤者也 伊字鯢 性伏沈在イシブシ 鯢ハ鯢 石間者也

撮壤集 石陰フシ 藻十三四

夫 芒 鱧 具 仲心 にはもうまじ 網のめをさくすくすく 濁み

しつりりり ぢ ぢ ぢ ぢ 源氏常及 ちかき川のイーぢ

チカキ川の鴨川 玉ころ海七 或人のいさく物注文をさふり

ぢとふ魚ハ今のせまじうとふおふとふ ぢぢり鴨川 往川

ぢとふもあふ有くたふ存下まかかれぬゆて石の下を

だつぢとふとふ石ぢとふ名まかぢとふとふり

信友業子鯢ハ又石首魚とも和名抄子伊之毛知とよめり夫木

目錄鯢をりーぢぢぢ用とふハイシブシと丸ちぢぢぢぢぢぢ

為一併一 信友群 要券二延喜十一年三月廿官符始三六不
国日次御贄山城国雉鳩小鳥鯢射鯢 作とらるもイシブシ
シヨラてゝるぢぢぢ 鯢ハ玉篇訓 海をき 國をれハ川果をると
カニス

いさめイサコ

字集鯢イサノ 林節 同 和玉 同 字鯢イサコ

夫

いさめ

撮壤集鯢 イサノ

いきぢ オホシヒ

字集鮎 イサノ 和鮎 ニヒ 詩経 古訓 鱧 オホシヒ 鮎 コシヒ

いかるイリコ

字 鱧

いそがめ

林節 鼈

いそがめ

和玉 鯉

いあさ

草根集

あささき 正徹

いせごい 十ヨシ、ナエシ、ナイシキ

和玉 鰯

いしま

玉造 小町 仕 哀書

鱧 鱧 鱧 之 鱧

いさる

万二六 長

鯨魚 とうりうあひをきうてしきうの有りてしき

いと

和魚

いと

林節 鱧

夫 芒

うまのいさるなるもあつた

さぬ 列の注をかりき

いと

和魚 丁 以乎乃加之 良乃保祿

いと

和 伊 遠 乃 布 江

いと

いろこ

和鱒 伊呂久都俗
云伊呂古

栄花 氏表者 宇治川の底に
つらつらとあみあみ
すくひつる魚 夫を
と山杖のよふやち
いん川 魚
よふあつものいろこ

いこい

内膳式 伊具比魚 吉野御厨集

字

うを

いと糸

うろりこ

和細魚

うろりこ ムナキ、ウナキ
ハシカニイラフ

伊字鱧 ムナキ

字集 鱧 ウナキ

和鱧 鱧 波之加
美伊子

万

大五五二 無奈岐

本和女

鱧 鱧 臭 波之加
美以子

和傳 同

本和下 去

鱧 鱧 奈

岐 医十 鱧 黎 ハシカニ

和玉 鱧 又

鱧 又

鱧 又

鱧 又

鮎 又 鱧 又 鮎

字 鱧 イカル
イリコ

うみこ ナメリコ

大五五二

宇美古一名 奈女利古

うくらい サハラ

字集 鱈サハラ 林節 賊ウケヒ 和玉 鱈 下学集 鯉

家集カウシテミエカクヨマクフ 玉彦 彦一ウケヒのオモカク
れまらりり 顯付

うらサメ

名 鮫 フラ、サメ

うろらび

栄花六五

うをのこイサノコ

和玉 鯉 又 鮫

うをのこウケ

和玉 鯉

うをい

和玉 鯉

えい
えい
えい
衣

字鯢編平魚也 衣比

伊字鱒魚 毛

蝦 毛

鱒魚 鱒魚 已

四條在腹下
尾有固

本和下大

鱒魚甲

古米
名衣比

匠同

江比

和鱒似

鱒而青長鼻骨者也 衣比

和玉鱒 又鮫 工并

信友業すう子今赤えい 鱒魚 毛

端 毛 子 赤 毛 鱒 魚 毛

而 毛 子 赤 毛 鱒 魚 毛

えい

本和下 世五

蝦 一名 鱒 衣比

和蝦 衣比 俗用
海老 二字

味耳平無毒者

字鯨、小蝦衣比、鮎衣比、鯨、同、蛎、同、林節海老、工、和、聖、蜆、
又、蝦、又、魴、又、鯉、工、主、計、式、海、老、一、介、雜、要、抄、平、大、卿、食、于、
物、四、種、之、内、大、海、老、

新、統、古、今、誹、諧、
十九、
人のえひを、いひよ、お、せ、ら、る、ふ、り、ら、る、ま、
よ、人、の、海、の、危、と、い、ふ、危、れ、と、い、ふ、を、い、ふ、

信、友、按、よ、ま、し、は、蝦、夷、と、か、く、は、蝦、の、訓、を、と、り、て、か、ら、る、な、り、物、は、
古、ハ、工、と、も、の、り、り、蝦、刺、通、用、

紀、廿、六、七、
齊、明、天、皇、卷、云、出、雲、国、言、於、北、海、濱、魚、死、而、積、厚、
三、尺、許、其、大、如、船、雀、喙、針、鱗、長、数、寸、云、

庚、庭、云、新、撰、字、鏡、子、船、鮎、
同、教、文、口、口、口、及、青、也、老、也、
と、あり、サ、と、え、ひ、と、ハ、木、山、矣、な、り、の、な、り、疑、ら、く、ハ、河、を、い、や、
ま、り、て、え、ひ、と、付、ら、る、な、り、ヤ、
書、紀、の、文、と、今、不、さ、め、と、
似、ら、る、か、と、お、も、い、ふ、也、ま、ま、こ、の、奥、を、雀、奥、と、い、ふ、と、い、ふ、
ア、し、ま、り、小、雀、奥、し、全、身、ハ、針、あ、り、て、さ、め、の、こ、こ、と、い、ふ、
か、も、一、考、考、

運、贈、エ、リ、
林、節、鯨、エ、リ、

於

朽一 あり

名押年臭

朽一 あり

いさす糸

朽一 あり

和玉躰

朽一 あり

和玉躰 又 躰 又 躰

からえい 加
カレイ

本和下五 王餘魚 加良
衣比

かまゝい

和 江次第

二土 其物折敷二枚也 別人 一枚

零餘子 王餘魚

焼或如

和玉鮎 カレ

鮎 同

鮎 同

下學集 鮎 カレ

王餘魚

同 鮎 已上三名
同身也

からうさく

字 鮎

からうこ

和 鮎魚 加良加古

からこ

和玉鮒

かつを

和鯉 魚加豆子 和玉鯉

字吟又鱣又鮓又鮓 堅魚

藻上音 高橋氏文

万九十八水江之浦島兒之堅魚釣鯛釣云々 徒然上百廿段

かつを 遜倉の海よりとよふ魚云々 山形つらと海かつを云々

舟中へ浮くもるなき波よりひてそる

かつこ

各鱣 ハラカ カツコ

かつら

和玉鯉

かせぎら

和鯉

和玉鱣

字鱣又鱣

かせ

各鱣魚 カセ

字鮒

加西魚

かまろり

和鮓 加菜豆加

和玉鮓 又鮓

かばこハツチ

名鮓 カハコハマチナ

はらまらばらまらり、は等の名混り一考考す

かばいし

和鮓魚

かばひのい

大五七九

加波奈乃以今云川

かます

かひらき カヒラゲ

かひらげ

運歩鱧。梅花皮カヒラゲ撮壊 鼻部 梅花皮。刺皮カキ

和玉鱧 カイラギ

かつくまひ オツトセイ

慶長年録 十五年 尚月上旬比えその松前守に後府江人

出仕大御所日記の記と云ふと云ふ急所調進此魚を食すれは命と

と此魚の少子鱧あり身もあり長一尺四寸と云ふはつとせし

ともつと云ふ干つてハ之滋と云ふ葉ハハ以り東見記道者語

源大相國公ハ字ト云補以月ノ九葉アリ是ハ医林集要内ニ無比山

藥圖ニアリ是ニ膈膈臍ヲ加ハルモノ 信友云此加つと云ハ漢名

膈膈臍生東海傍俗名海狗腎

かいそ フナ

大五五 加無曾 一名布奈

かそくを

新韻鰲魚 カナウラ

かふぼ カハヒラ、シロラ、ヒラシラウラ

和氷魚 林節鯉 又作鮎

赤染衛門

かふ カ

運金首

か

撮壊鯨 カト

名鱈 河ヒラ 又鮎 ヒラ、シ

かとのこ

林節鯨鯨

かた

和傳鱒魚加冬西
イルカ

幾

きす

運鱒キス 諸食禁好集 三飯撰鯨鯨 キス

きふ

十ヨシ、ナエシ、ナイシ
クチメ、シクチ、イセゴロ
古本新節用鯨鯨 林節鯨鯨 キス

ぎい

林節鯨キス

久

くらら

本和^下立鯨 久智 和傳海狆^{状如}魚 字教龜

和玉鮑 又鯢 又鯨

藻^三

藻塩草^う〜^わ〜^わ鯨のいきと^らる^る魚沖^よ一^りは

のり

くら

和鮓 久智 和玉鮓

名石首魚 字集

くらめ^{ナヨシ、ナヒシ、シクナ} キコウ、イセゴロ

神代下^共 口女同^共 荒

口女即^{ナヨシ}鯨魚也

くらたひ

和

久呂^三比

くらひら多たふ糸
くらけ

本和共海月脰 和海月一名水母介良 貌似月在海
中故以名之和玉蛇 字境 藻三
宫内式備前水母雜要抄 行幸内省 水母 厨事類記

古

こひま

本和下 五 鯉 莫 克 比 字 鯉 大五五 万 古 比 又 古 比 同
七十一 古以莫 別飲 和玉鯉 又 鯉 又 鱣 又 鮎 藻三

今昔十四八

夫七七 つるき鯉 よの中江のりけはのつるき鯉を公もす
そりす 新六 っけ鯉 水あゆまきそ 水あゆまの
とろろのりせり 水のよ

こみらめ

林節 少平目

こめ 五七

本和 大 鱗 甲 魚 古世比 林節 鱗

こめ コメ

本和 下 共 韶陽魚。鱗魚 古女 和韶陽魚貌似蛟魚無甲

口口在腹下者也 古米 本米 古万米 名韶陽魚コメ 伊字韶陽

魚 コメノ 似鱗魚甲在 版下者也 鱗魚甲 元龜 已上コメ 又名ヒ

ころを

和鮑魚 又乞魚 古都乎 伊字鮑魚 コラフ 乞魚日

こみーろ ツナシ

和鮑 古乃之呂 和玉鮑 又鮑 又鮑 字鮑 又鮑

万十七長 四六家持 少江の流りく 一つなりとの

はとさて

こち

林節 鮑 玉 本書一字カニ字カ 分明ナス 鮑 和玉鮑

草庵集 奥名ナ あめやうてかをもろまはらら。ち。み。ふ。な
人こひーこまはららん

こち

林節 鮑 コイチ

こち

林節 鮑 コイチ 美濃の國人をリガ

こち

鮑 鱗 今ヲ出雲ニ云フ

ころを アラハ

名 鮑 コロラ

こち

字集 鮑

佐

さめ フカサ
アヒサ

本和下世鮫魚佐女 字鮫又鮫又鯨又鮪 祇用宮式月

料鮫楚割一介主計式鮫脯 和鮫魚皮加波佐女乃 和玉鮫

ノサ鮫又鯨又鮪又鮫サ

散木 且加油ハチケリヨウノテカクセヨウイニケルサメヨウ

とくろん 万三 なく鮫魚てルル カク字をれとさめとよむ
字をくまらけり

さば アヲサハ

和傳青魚 佐波乃
宇乎 字鱒又鱒又鮠又鮪 和玉鱒又鮪

又鱒 大膳式鱒一両主計式鱒鱒 斎宮式 大鱒一

隻

さばら

名籍 サハラ 伊字同 運鱈 サハラ 字集籍 サハラ 和玉鱈
又 鱈

草庵集 魚草 アサヒ 引くか刺し水魚を引く引く
人引く引く引く引く引く

さけ シホヒキ

本和下 莖 鮭 又 年魚 佐介 和 林節 塩引 干鮭 也

和玉鮭 又 鮭 サケ 字鮭 又 刺 内膳 式生鮭 一 隻 又

楚割鮭 一 荷 又 鮭 児。水頭。背腸 各 一 荷 宮内 式例 更

例 貨 目 引 紀 親 宗 云 目 子 八 今 又 子 上 下 同 主 計 式 子 鮭

一 隻。鮭 脂 一 介 干 鮭 一 介

藻 塩 草 きのふたぢあきくしれい 春ははらひてさけ
のりあり

さより

林節 細魚

ざこ ササ

さぬ

撮壤集 奥部 雜喉 按ニ字音ニ雜ノ小奥ヲ換リ 大系のざこ流

名とらふも新喉魚の記れぬるこく男女のちまうて伝々よ

一の名なり

和哥 伊呂波集 山さといたのさのさぬもくむるさくま柳 徳刈

とてりやもさす 田の池のさぬといちいさささぬるり 伝々よ

散木集 形以集 山さぬとより 言塵集

八雲抄 藻

さこ

和玉鯨

さひち

字 劔 又 劔

志

きりま

河をさし糸

ちひ

イキス、全、
カホシヒ

和玉鮪 又 鮪 又 鱒 又 藻 又 五

万六丈 河之の藤は浦より一ひつると云く 万十九

一ひつるとあざらとせらりる大のふまきん吾下りひ

を

きりを加らけ。ヒラ。

きりを 共にかはひを糸

きりま

林節 鱒 しろへ

きりまを

聖鯨 又鮑 又鱈 伊字鮑 鱈 鱈 曰 和傳白魚 比也 末

又之 宇字

志_レコ_レ一_レ名_レ記

字集鱈

和鱈 太古之

同鱈魚

之 手古

今_レ不_レ記_レ之_レ不_レ考_レ一_レ

志_レコ_レ一_レ月

あめ糸

志_レ不_レひき

さけ糸

志_レや_レちほと

林節鱈

ホヤナ

和玉日

志_レコ_レ一_レナ

ナ

堀川二郎百首老人後志_レち_レち_レひ_レあ_レこの_レも_レま_レや_レ年_レ少_レて_レや_レま_レ浦_レの_レ志_レめ_レの_レ志_レま_レり

志_レみ

林節蠹魚又蟬

湊

すき

本架五

鱸

湊岐

字鱸

又鮓

和

和玉

鱸

藻三三

互五 あつたえの浦子 鈴寸^{スキ}づ^キあ^キ方^キと^キろ^キん^キ旅^キや^キ
これと

すけり

撮壊集 鮓 鮓 スヒリ

林節 鮓 鮓

すめ

林節 小蛸魚 スルメ

干鳥 賦 日

鯛 同 和玉 蛸 又 鮓 又 鯛

すきり

林節 鮓 スリ

すめを

紀共八 出雲國言於北海濱魚死而積厚三尺許其大
如鮫雀喙針鱗之長數寸皆雀入於海化而為魚名曰
雀魚

十

智鮫又鮫

すぼり

撮壤魚條又楚割ヤハ 榮イ々々ク化

世

世

和鱈世 伊字鱈。婢妾魚世 字鯨

世

林節鱈セイコ

太

たひヒタヒ

本和上品 字鯛又鱧

古事記 傳七三三 赤海鯽魚

鯛又鮓 藻三三 内膳式

万九六みつのはらのらー由の子が堅魚海鯽釣於

又十六六むいねをよむとらきさそ 鯛もかよれよをそ

るきのあつもの土佐日記上甲 昔あつきよりあめしれを

産ふるきみせち三子ささうーのあなれむまのとき

のちまわりとらきあつりーたひよせよをなれよの代

かふそおちらぬぬ

たーー ぶきー希

和

書紀八三 海鯽魚 和

宮内式

林節干鯛

たけぶ タキヒコ
タカニ

たけぶ

たけぶ

字集 鯿 タカニ 名鯿 タナ 孫 按 孫ハヒコト訓テ

ハタナコモタナヒコの治ルヤ海ニありタナコ大なるハ言テ守を可ク
多ク春の末夏の始腹中ニ胎を産ミ子三四十はかりト河ヲ
其子の大き守を可クニ胎衣中ニありテ河ヲ渡ルハ其子
ハ口より仕立ルと云フタナゴト云々ありありあり子ニこれト云
名義ト子より一河ヲタナノ弟考下

たけ タケヒラ

大五辛 多良 又云 久多比良 林節 鱈 多 和玉 鱈

たけ ちのちのち

たけ

和龍 大都 藻 土 八

和

ちかかろ

本和下苗 鮠

ちかろり 夕十二

和鮠 知、加布里

聖鮠

ちろ

字集

名鮠 又 鮠魚 又 鮠 又 鮠 又 鮠 又 鮠 又 鮠

又 鮠

ちめ

字集 鮠

ちぬ

和海鮠 知沼 字 鮠

津

法くらイカ

名鰻

伊字鮫

都久良

字鮫

ツラ

字集

鰻

鰺同

法きいしら

船皮古訓

正親式三丁

主計式上七丁

ツサキハチトリ

法あ

コシロ

万十七 四十六

都奈之等流比美乃江過底

遠江の人コシロをツナレト

止

とびをトヒイラ

とびを

和

又 軀カ

どぢやう

林節 鮫

ドヤウ

鮪 同

字 鮪トヒラ

名 鮪トヒラ

字 集 鮪トヒ

和 玉 鮪

和 玉 鮪

和鮪魚 奈波 佐波 伊字鮪魚 廿六 撮壤 同

ふりりこ

大五 ユ 奈女利古

ふ いこ メヤカシ

名鮪 ナニ コ、本和下 廿五 鮪 平須 和

マ マ 草庵集 魚名十

字集 鮪 ナニ

ふはせい

和傳鱒魚 奈波 世比 又字 奈岐 又巳女

ふはつ めきの あま い

伊字繩貫鯿

ふまろ

本和下 廿五 鯿 奈末都 和

字鯿 魚 又 鯿

和玉鮪 又 獲 又 鯿

ふまろ

和玉鮪

仁

仁

和鮠 仁倍 字鮠

名石首魚

仁志ん

運鱖 ニニ

林節鮠 鮠ニニ

仁きよ

書記ニニ

仁のあゆ

名煮塩年魚 ニニホノアム

乃

のき

和鯁 真刺在喉効り

波

げい メ、サヨ、ナヨシ、ウナギ

本和下五条蛭魚 波羊 和傳 同波無

白色天鱗 メ、サヨ、ナヨシ、 字鯰 和玉鱧

げい メ、サヨ、ナヨシ、

和玉鯁 ハシカ

はり を ヨロツ ヨロト

本和下共 針魚 波利年 日吉呂豆 口長等如針名針魚 ヨロト

はり もち ハリスリ 全 サシ

はり すり

はる

はる

はまち

げえ

和鯰魚 波里方知 夫鯰も名出雲風土記 八五

和鯰 波曾 和鮎 波江 和玉魚 又鮎 藻十三三

字集鮎ハハ 鮎ハツ 字鮎 撮壤鮎 和名抄 如此河れと 和名抄今本

波曾よミヨリ

夫芒 冬河のきー此下り水ぬるみもえ阿るよしあひよら
ふの 散木九ふーアー おとろくろよおをもんの公物、かき
文をころころせん

はらあか

はらあか

和鯰魚 加波良 撮壤鮎 ハラカ 字鯰 内膳式 太宰府

云々 鯛醬 四斗八升二缶腹赤魚筑後肥後兩國所進出
其数随得已上別貢 江次第腹赤鯰魚也内膳司奏之
又属宫内省景行天皇御宇於筑紫守土郡長濱釣得献
天皇其後天平十五年正月十四日 太宰府進之毎年一節
會可供之由被定云々 公事根原 元日節会ノ下ニ七件ノ説アリ
厨事類記生物或鮮物 鯉鯛鮭鱒鮒雉或止鮭鱒供鮒雉
為住例或供版赤 信友按ニ版赤ハ鮎ニあり
拾遺 物名 けさかちまけ 三ノリ 形ノ老々つひん 老々つひ
ひばさかきみくりぬおれ

はらこ

林部鮎 ハラコ 和玉鮎

はらこ

名翰 ハユコ

はた

和鱈 波太

比

ひこ

撮壤諸鱗 ヒコ

ひこ ヒコ

ひこ

和鯉 比師之 和玉鯉 ヒコ

ひを カハナシヒシヨラ

ひを

和玉鯉 ヒコ 藻 三四

ひらめ

林節鯨 ヒラメ

ひといを あういを糸

字鯉

式膳氷魚

ひつ

運鱈 入永頭

ひたひ

たい糸

ひくひ

扶桑畧記廿七池亭記為小山遇窪穿小池云々緑松嶋白

沙汀紅鯉白鷺小橋小船平生所好盡在其中云々

ひめろを

字

ひれ

はく糸

不

ふろ カロリ

和

本和下十六

鯽魚一名

鯽魚 布奈

大五 廿一

和玉鯽 又鯽 又鯽 子

字 疇 又鯽 又鯽 又鯽 子

内膳式醬鯽 各二升 主計式富那 交鯽 雜要抄 鯽 畏焼

堀川太郎百首下凍 春宮大夫公実 ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん

川 ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん

ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん

これぬら ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん

つと 土佐日記 七日 ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん

つと ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん

の ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん ちんちん

源氏 藤裏集 卷三

ふく びん

ふく べ

ふく めいを

本和下 鯨 布久

和鯨 鯨

林節 鯨

和玉 鯨

伊字 鯨 鯨

鯨 日 匠 千 鵬 夷 鯨

ふく らき

林節 鯨

ふく ら

和玉 鯨

ぶく

林節 鯨 鯨 日 和玉 鯨

草庵集 魚名

ぶか

和鯨 魚 布可 和玉 鯨

保

ほもろ

和鯨 臭鯨 (照前後内)

末

まゝさめ

伊字鯨 マ、サメ 尺澤之臭

まゝさめ

字集鯨 マ、サメ 鯨曰

まゝのつを

運真鯨 撮壞真乳 マ、サメ ツ、サカ 林節字鯨 マ、サメ ツ、サカ

まゝのつを

和玉鱒 又鯨 又鯨 伊字赤魚 又鯨 又赤鼻 又赤目魚 又

赤目鱒 己上マス 巻食至 式膳鱒 スマ

まゝのつを

まゝのつを

名
鮒
鮒
鮒

美

み

和
鮒
之
鮒
屬
也

み

字
集
鮒

四

武

ひふき ウナギ
ヒシカミウラ

字鯉 又鯉 又鯉

万十六 三

石まろふよ くれぬをすし ちやせ子うーとふぬ
おぬきとらめせし やりしん じん じん じん じん じん
おぬきをとりと川子なるふ

むつ

字集鯉 ムツ 名換 ムツ 林節鯉 ムツ

女

め、さよ はむ糸

めあか あじ糸

めくさこ

撮壞奥 メ、サ

めくさこ

字鯉 又鯉 和玉鯉

母

もろつのおな

ふる糸

もろこ

運諸子モロコ

也

やまめ

撮壊魚部鯉 ヤマメ

やふさうを

下学集鯉

由
魚
字
麴

興

よろつ ヨロト、ヨリト、

よろど

よろと

名針興 ヨロト 大膳式興里刀魚各二兩主計式興理度

魚脂二斤興理等脂 紀親宗云今云さよりん

よちをさ ヨサシ

和 飲食部魚鳥類 鯰 唐韻云、以竹貫魚也 和名乎佐之云 与知乎佐之

主計式興治魚刺 又興理度魚二斤とある、鯰の針魚なる一

鯰、魚の名より、と考のなること、載せ

和

わに

和鯿 和仁 和王鯿 字鯿 又鯿

神代卷 古事記

今昔物語十四八 山家 磯をつゝ浪よりらねて

過よつたるはのす急なる大日乃世を春雨秋世の中ハ

よよ一はもわたりしや 若きさめよとてしをわたり

わらふ 河田系

表

をりーシタコシ
タコシ

字 鯨

をりーし

字 集 鯨 カカシ

をりー ヨナラサシ、フサシ、
サシヨチム

字 集 鯨 フサシ、ヨナラサシ、
サシヨチム

和 鯨 子知子佐之

をりー

和 玉 鯨

名 鯨 以竹貫魚ヲサシ、ヨシヲ
サシ、

